

徳島大学疾患ゲノム研究センター
糖尿病臨床・研究開発センター合同特別講演会

エピジェネティクス機構による 細胞制御と病態

熊本大学 発生医学研究所 所長

同 細胞医学分野 教授

中尾 光善 博士

日 時：平成 24 年 1 月 19 日（木） 18:00 ～

場 所：疾患ゲノム研究センター1階 交流ホール

中尾光善教授は、エピジェネティクス機構と細胞核の観点から、生命現象およびヒト疾患（がん、生活習慣病）の機構について、優れた研究成果を発信されておられます。また熊本大学発生医学研究所長、本年度の日本エピジェネティクス研究会長も務められており、本年度に日本学術会議の大規模研究計画マスタープランに採択された「ヒトプロテオゲノミクスネットワーク：ヒト生命と病気の解明を目指す研究体制の構築」（本学の高浜先生が代表）の共同実施機関である熊本大学の代表もされています。本講演では、エピジェネティクス機構の観点から、細胞制御と病態における新しい知見を紹介していただくとともに、今後のエピジェネティクス研究の方向性などもご講演いただけることになりました。多数のご来聴をお待ちしております。

※ この講演は、医科学教育部の大学院特別講義ならびに肥満・糖尿病クラスターコアセミナーを兼ねています。

問い合わせ先：疾患ゲノム研究センター生体機能分野 親泊 政一

TEL： 内線 9456 E-mail: oyadomar@genome.tokushima-u.ac.jp